



発行:青森市教育委員会事務局文化学習活動推進課 (Email:bunkagakushu@city.aomori.aomori.jp)
〒030-0801 青森市新町1丁目3-7 TEL:017-718-1384 FAX:017-718-1372



新たなステップへ、with コロナの中での 地域学校協働活動の推進

新型コロナウイルス感染症が世界中に蔓延し、今年で3年目となりました。当初は、学校の教育活動が自粛となり、地域学校協働活動もほとんどできないという状況でした。しかし、今年度は、感染対策をしつつ、各学校とも with コロナの中での教育活動が行なわれ、それに伴って、地域学校協働活動が少しずつ実施可能になってきました。結果、推進員の皆様の出番が多くなってきているのではないのでしょうか。

各校には、大なり小なりそれぞれ乗り越えなければならない様々な課題があるはずです。解決に向けて少しでも前進できるよう、教育委員会としては、学校と地域との連携を推進する応援隊として、今年1年間、推進員の皆様の活動の後押しをしていきたいと思えます。

【今年度の変更点等】

○文化学習活動推進課のチーム体制に変更がありました。社会教育チームが担当していた「地域学校協働活動推進事業」とコミュニティ・スクール推進チーム（青少年チーム）が担当していた「コミュニティ・スクール推進体制構築事業」を一体的に推進し、併せて学校と地域に関わる全ての事業を担当する「地域学校連携推進チーム」を立ち上げ、学校と地域との連携が円滑に進められるようになりました。

○地域学校協働活動推進員の皆様が、本事業の趣旨を理解し、学校と地域との連携を推進する上で、課題解決や情報共有、スキルアップのために、研修会の内容等をグレードアップしました。それぞれの活動の役に立つような研修会を予定していますので、たくさんの推進員の参加を期待します。

〈今年度の研修予定〉

- 5月11日 第1回事務連絡会議：令和4年度の活動について
- 7月14日 第2回 " : 取組事例と意見交換
- 11月上旬 第3回 " : 個々のスキルアップ
- 1月下旬 第4回 " : 1年間を振り返って



【第1回事務連絡会議】

5月11日（水）
於：市教育研修センター

○6月から11月にかけて全小中学校の学校訪問を行います。今年度は、学校の校長(教頭)先生から各学校での活動の様子を伺います。

情報一番 真里でキマリ!



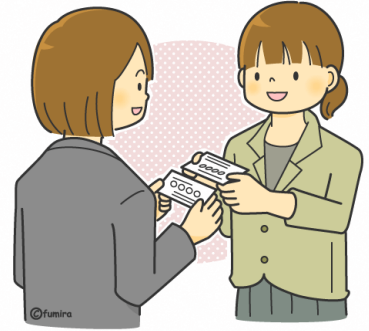
活動をする上でのワンポイントをお伝えするコーナーです。
1つでもお役に立てられたら幸いです。

地域学校協働活動推進員 出崎真里

推進員のみなさんは、自分の「名刺」はありますか？
名刺を持つのはちょっと恥ずかしい、慣れていない、
そのようなお話を聞くことがあります、大いに活用している
推進員の方々もいます。

例えば…

- 地域の町会長さんに挨拶に行く時、ボランティアの募集チラシとともに「名刺」を渡しました。安心感を持ってもらいました。
- 学校ではずっとボランティア活動をしてきたので、PTAのみなさんに顔は知ってもらっていました。推進員になった際に、自分の役割をきちんと伝えるために「名刺」を活用しました。
- 今後、連絡を取っていきそうな方には、お会いした時に「メールでも電話でも、何かありましたら連絡をくださいね。」とさらっと「名刺」を渡しています。
- 新しく赴任した校長先生、教頭先生には、ご挨拶の時に「名刺」を渡しています。地域で所属している団体も記載しているので、初対面であっても地域活動の話になり、距離が縮まるように思います。等々



まだ「名刺」のない方、「名刺」効果を期待する方は、これからでも試しに作ってみては？
作り方などわからないことがありましたら、いつでもご相談くださいね。(^^)

《地域学校協働活動担当者の紹介》

- 皆様の地域と学校が、よりよい連携を今以上に築くことができるよう、新チーム一丸となり頑張りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。〔葛西真司 主幹〕
- まずはチームの窓口として、笑顔と真心を持って推進員の皆様との対応をさせていただきます。活動をする上で何かお悩みの際は、どうぞお知らせください。〔泉澤脩子 主査〕
- 文化学習活動推進課の中で一番古くなりました。推進員の皆様の活躍と苦労を一番長く感じております。よろしくお願いいたします。〔西村勝文 生涯学習推進員〕
- 3月まで浜館小学校におりました。以前、生涯学習課や東青教育事務所で学校支援に関わっていました。少しでも皆様のお役に立てればと思っています。よろしくお願いいたします。〔成田達哉 生涯学習推進員〕
- 学校支援コーディネーター(現：地域学校協働活動推進員)11年間、教育委員会付け地域学校協働活動推進員2年間の経験を生かして、各校で活動中の推進員の皆様のご相談に対応しています。少しでも心が軽くなるお手伝いができればと思います。〔出崎真里 地域学校協働活動推進員(教育委員会付け)〕

編集後記

「てとて」41号を皆様のお手元にお届けでき、大変うれしく思っています。今年度は、表題をはじめ、記載する内容の刷新に努め、新たな視点で皆様の活動をサポートしていきたいと思っております。〔西村〕

※最新号やバックナンバーは、青森市HPに掲載しておりますので御覧ください。